

2021年7月20日
住友商事九州株式会社
住友三井オートサービス株式会社
株式会社東海理化
株式会社 dotD

同一ビル内企業間におけるカーシェアリングの実証実験をスタート

住友商事九州株式会社（本社：福岡市博多区、取締役社長：高橋 和之、以下「住友商事九州」）、住友三井オートサービス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：露口 章、以下「SMAS」）、株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美、以下「東海理化」）、株式会社 dotD（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：小野田 久視、以下「dotD」）の4社は、同一ビル内に入居している企業間におけるカーシェアリングサービスの実証実験（以下「本取り組み」）を開始しました。住友商事九州と SMAS 福岡支店によるシェアリングからスタートし、今後は参加企業とシェアリング台数の増加を予定しています。

実証実験の概要

1. 背景・目的

テレワークの普及など働き方改革に伴い社用車での移動機会が減少しつつある中で、多くの企業で固定費削減のため、社用車の削減や使用分のみを利用料を支払うモビリティサービスへの移行ニーズがあります。

利用機会の減少により稼働率の低下した会社所有の車を1社で管理・利用するのではなく、同じビルに入居する複数企業間でカーシェアリングを行うことで、社用車を必要とする企業の負担低減を可能にします。本取り組みは、企業間カーシェアリングにおける潜在ニーズの検証とサービスの構築を目的として行います。

2. 期間・場所

2021年6月1日（月）～2022年3月31日（木）（予定）

博多管絃ビル（福岡市博多区博多駅前）

3. 検証内容

① 企業間カーシェアリング

同じビル内に拠点を構える住友商事九州及び SMAS 福岡支店のグループ企業 2社間で平日の業務時間にて車両をシェアリングし、企業間カーシェアリングの事業性や利便性、ユーザビリティを検

証します。参加企業数とシェアリング台数は実証期間中に増加することを予定しております。

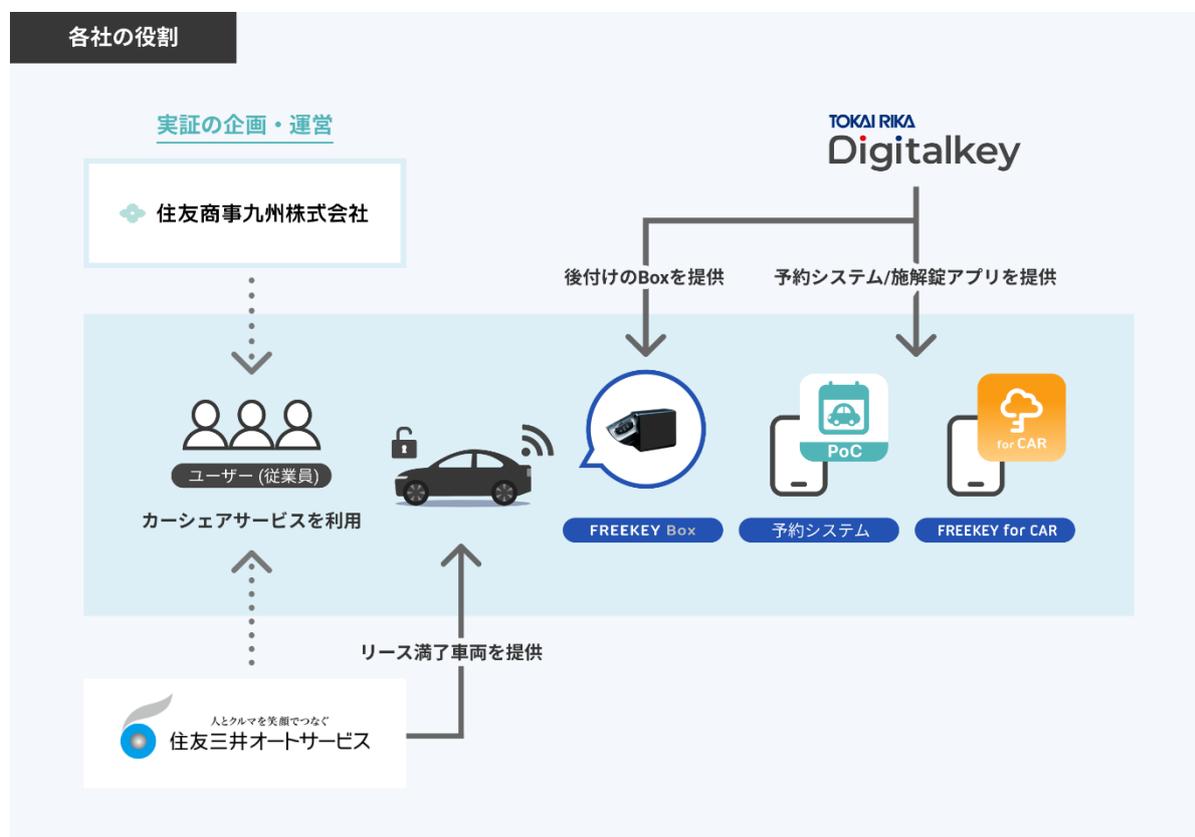
② システム面

車両の予約を実施する Web システムを新規で開発し、東海理化と dotD が提供するスマートフォンアプリと連動させることで、鍵の施解錠を実現します。（注 1）本取り組みを通じてシステムの機能やユーザビリティを確認しながら、事業化へ向けたシステムの構築を目指します。

③ リース満了車の有効活用

本取り組みでは SMAS のリース満了車をカーシェアリング車両として再活用します。将来的に会社所有の車をカーシェアリング車両として転用することで、多様な社用車の活用方法の実現を目指します。

（注 1）車載用デバイス「FREEKEY Box」とデバイス进行操作するスマートフォンアプリ「FREEKEY for CAR」で鍵の施解錠を実施します。それらを車両予約 Web システムと連動させることで、ユーザーは Web システムから車両を予約するとスマートフォンアプリに鍵が付与され、施解錠が可能となります。



【参考】

● 住友商事九州株式会社について

<https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/sc-kyushu>

● 住友三井オートサービス株式会社について

<https://www.smauto.co.jp/>

● 株式会社東海理化について

<http://www.tokai-rika.co.jp/>

● 株式会社 dotD（ドットディー）について

<https://dotd-inc.com/ja/>

【本件に関する問い合わせ先】

住友商事九州株式会社 九州モビリティサービス開発事業部
担当：鳥山（092-441-4627）、安藤（092-441-4616）

住友三井オートサービス株式会社 広報室
担当：多田（okyakusama@smauto.co.jp）

株式会社東海理化
担当：広報室（0587-95-8192）

株式会社 dotD
担当：遠藤（080-8727-5805）